

第5号

令和5年

10月27日(金)

# 巣立ち

加東市立社中学校

生徒指導通信

発行者

(生徒指導)

## 夢に向かう過程で 人は成長していく

### ～金メダリスト、水谷隼さんの言葉～

10月20日に、かとう夢授業 2023plus にて、東京オリンピック混合ダブルス金メダリスト水谷隼さんによる講演会が行われました。「打ち返す力」と題して、

- ①目標を設定し、形として残す (日々、意識する)
- ②選択は、“少数派”を選ぶ (オンリーワンへ)
- ③成功をイメージする (マイナス思考はマイナスに)
- ④自分を信じる (最終責任や判断は自分に)

この4点を大切にされてきたことを、ご自身の経験を交えてお話してくださいました。お話を聞いて、皆さんはどのように感じましたか？



さて、中学校生活に目を向けてみましょう。“勉強”や“部活動”においては、①目標設定や、③成功をイメージする、はどちらかと言えば考えやすいかもしれません。「〇〇点以上とる!」「授業で1回は発表する」「レギュラーになる!」「東播でベスト4に入る!」などでしょうか。また、②少数派を選ぶ、④自分を信じる、は「自分なりの方法を見つけて、努力する」と置き換えることができるかもしれません。

このように考えると、私たちは普段から金メダリストと同じことが実践できています。しかし、金メダリストとまでは言わずとも、良い成果や結果がなかなか出ないのはなぜでしょうか？

水谷さんは、次の言葉で講演をしめくられました。

### 「夢に向かっていく過程で、人は成長していく」

この言葉から「金メダリストが、日々の生活の中で大切にしている4点」ではなく、「日々の生活の中で、この4点を大切にしてきたからこそ、金メダリストになることができた」という考え方がキーポイントなのだと分かります。つまり「日々の生活の中で自分に目を向けてこつこつと努力を継続することこそ、金メダリストへの道につながっていた」ということなのです。

“今日の金メダル”の積み重ねが、未来の“本当の金メダル”につながる道なのです。

皆さんにとって、“今日の金メダル”は何でしょうか？

## 地域に学ぶ、職業体験！ ～2年生・トライやる・ウィーク～

2年生は10月2～6日に、トライやる・ウィークへ行ってきました。1週間という限られた時間ではありますが、未知の世界に飛び込んできました。はじまる前は、「何も分からない状況が心配」や「自分に仕事ができるのだろうか」と、期待よりも不安の気持ちが多い生徒がほとんどでした。

しかし、いざ始めてみるとほとんどの生徒が楽しく前向きに取り組んでいる様子が見られたり、

「今日はこんなことをしました！」「来週からも続けていきたいです！」と自信とエネルギー溢れる声が聞こえてきて、とても嬉しく感じました。

★  
加東消防署  
★



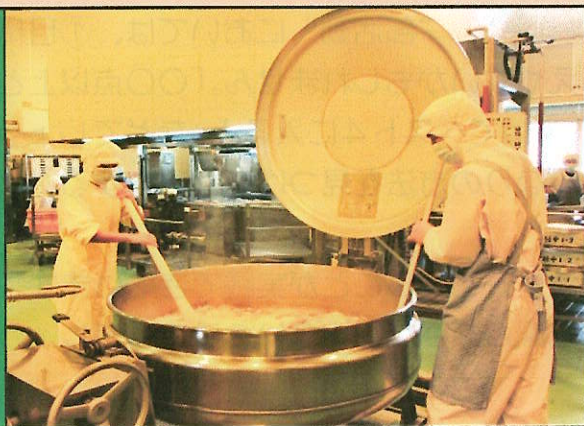
### 【事業所の方のご感想】

- ◎生徒さんが意欲的に5日間頑張ってくれたのがとても印象的でした。
- ◎中学生のこの時期に、知らない社会の中で色々と体験できるのは良いことだと思います。
- ◎子どもたちを育てること、とりわけ「心の教育」や「生きる力」の育成において、学校・家庭・地域が連携することはとても大切だと思っています。

### 【巡回に行って頂いた、推進委員(PTA 総務委員、PTA2 年学級委員)さんの感想】

- ◎<デザイン会社>イラストレータを使い、自分の名札やロゴなどオリジナルの作品を作っていた。作る楽しみを学び、今後色々なものに興味・関心が持てる体験ができています。
- ◎<こども園>4日目ということもあって緊張もやわらぎ、笑顔で「楽しいです！」と子どもたちとふれあっていました。きちんと手をつないで遠足へ行っていました。

★  
給食センター  
★



また、トライやるを終えてからの2年生の様子にも変化が起こっています。例えば「敬語」です。中学生の時期は、先生や先輩に対して友だち口調が出てしまうこともまだまだあります。しかし、トライやるから帰ってきた2年生の多くが「自然に」敬語を使っている様子をよく見かけます。敬語を身につけておくと、周りの人とのコミュニケーションが円滑になり、信頼につながります。 社会に出ると、立場や年齢に関わらず全ての人と

敬語で話ができることはとても大切です。 お忙しい業務にもかかわらず、お世話になった事業所の皆様、お忙しい中学生の様子を見に行き下された推進委員の皆様、ありがとうございました。

○ウインドブレーカーについて（※体調には個人差があります。気になる点は相談を。）

- \*着用は、原則登下校・部活動時のみ。校舎内では着用しない。駐輪場で脱ぐ。
- \*ろうか・教室の換気は行う。室内で寒い場合は、窓の開閉の幅を調整する。
- \*着用する場合は、前チャックをきちんと閉める。だらしない着方をしない。
- \*寒い時期になれば、登下校時の手袋、マフラー等の着用も可能。